

小学生のふれあい体験学習を開催

下関市立王司小学校 畜産ふれあい体験学習を開催

分類：新着ニュース, 農業

登録日：平成 28 年 9 月 27 日 | 下関農林事務所畜産部(西部家保)

9月27日(火)、下関市立王司小学校において、畜産ふれあい体験学習(わくわくいきいきモーモースクール)が開催され、2年生の児童77名とその保護者、合計約150名が参加されました。

この体験学習は、「い・の・ち みつめて」～ふれあう、かんじる、つなげる～がテーマとなっており、子牛とのふれあいや酪農家のお話、搾乳キットによる模擬搾乳体験、さらに、バター作りによる牛乳加工を体験しました。

子牛とのふれあいでは、児童からは「かわいい」「あったかい」「ふわふわしてる」、保護者からは「まつ毛が長〜い」「毛が硬いのですね」といった声が聞かれ、それぞれが命を体感されていたようです。特に児童たちは、とても目を輝かせていました。

未来の畜産を担う「人づくり」のため、そして、安心・安全な畜産物の消費拡大のために、下関農林事務所畜産部は今後も、畜産農家や関係機関と連携し、畜産について体験学習できる場を提供できるような取り組みを行ってまいります。



子牛とのふれあい



バター作り体験

問合せ先

メール：a171073@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：083-766-1018